



アグリ情報

ちば



Agri Information CHIBA



令和5年度事業計画説明会

全国農業協同組合連合会千葉県本部



令和5年度事業計画説明会を開催(4月21日)

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。



CONTENTS

食と農を未来へつなぐ JA全農ちばの取組状況

- ・担い手直送規格農産物「愛称：メガ得」～園芸農産物のご紹介

営農情報

- ・園芸野菜 病害虫防除情報
- ・安全な農作物生産の取り組みについて ～異物混入防止～

園芸情報

- ・販売経過および情勢

米麦情報

- ・米麦情勢

肥料情報

- ・異常気象対策にけい酸加里！ 穂肥は適期・適量を

燃料情報

- ・農業で軽油を使用される皆さまへ

トピックス

- ・令和5年度 事業計画説明会を開催！

ハラペコさんに贈るいちばんレシピ

- ・小松菜のカレー

食と農を
未来へつなぐ

JA全農ちばの取組状況
農薬事業

担い手直送規格農薬

「愛称：メガ得」～園芸農薬のご紹介

全農自己改革の一環として取り組んでいる担い手直送規格農薬（メガ得）は、水稻農薬（箱施用剤・除草剤）を中心に取扱品目の拡大を図ってまいりました。園芸農薬においても取扱品目の拡大に取り組んでいます。

園芸農薬（除草剤）のご紹介



 **ボクサー®**

除草剤

ボクサー 40L（荷姿：20L × 2本）

対象作物

小麦、大麦、麦類（小麦、大麦を除く）
とうもろこし、飼料用とうもろこし
ばれいしょ、たまねぎ

（特長）

- イネ科から広葉まで幅広い雑草を1成分で抑草します。
- 幼芽部、根部、初生葉から吸収され、安定した効果を発揮します。

（上手な使い方）

- 雑草の生育が進むと効果が低下するので、雑草の発生前～発生始に散布してください。
- 土壌が極端に乾燥していると除草効果が劣ることがあるので、希釈水量を多めに散布してください。
- 散布後、2～3日以内の激しい降雨で、効果が低下あるいは薬害が助長されることがあるので、大雨直後の散布は控えてください。
- 薬害回避のため、は種深度は2cm以上になるように丁寧に覆土してください。

メガ得農薬申込時の注意点

- ※完全受注生産のため返品はできません。
- ※期間限定での申し込みおよび納品となります。



詳しくは、最寄りのJAにお問い合わせください

営農情報

園芸野菜 病害虫防除情報

1. はじめに

4月は、3月に引き続き気温が高くなりました。5月の気温は平年並み、降水量は多い予報となっていますので、圃場では病害虫ともに発生しやすい状況になります。秋冬ねぎやさつまいもは栽培開始の重要な時期です。初期防除を徹底して実施しましょう。

2. ねぎ〔定植準備：育苗トレイ〕

ペーパーポット等の育苗トレイ苗に対して灌注処理登録をもつ農薬が年々増えており、初期害虫に加えて黒腐菌核病の対策も可能になっています。また、土壌消毒（ガスタード・キルパー等）、圃場pH値と排水性の改善、圃場での生育期防除を組み合わせることでより高い防除効果を期待することができます。

灌注処理剤は根から成分が吸収されて効果を発揮します。定植後からの効果を期待する場合、使用時期が「育苗期後半～定植当日」の薬剤は、定植直前の処理ではなく定植のおよそ3日前～前日の処理がより効果的です。

○初期害虫 防除薬剤（灌注）

対象害虫※1	IRACコード	薬剤名	使用量※2	使用時期	使用回数
アザミウマ類	4 A	スタークル顆粒水溶剤	50倍	定植前日～定植時	1回
ハモグリバエ類	28	ベリマークSC	400倍	育苗期後半～定植当日	1回
タネバエ	4 A + 28	ジュリボフロアブル※1	200倍	育苗期後半～定植当日	1回



アザミウマの被害



ハモグリバエの被害



ハモグリバエ成虫

○黒腐菌核病 防除薬剤（灌注）

対象病害	FRACコード	薬剤名	使用量※2	使用時期	使用回数
黒腐菌核病	7	パレード20フロアブル	100倍	育苗期後半～定植当日	1回

※1 ジュリボフロアブルの対象害虫はネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、タネバエ

※2 散布水量は、セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（約30×60cm、使用土壌約1.5～4L）あたり0.5L

3. さつまいも〔定植準備〕

(1) 病害対策

【つる割病】

土壌伝染性病害で苗の切り口や土中の茎、根部から感染します。株全体が萎れ、葉は黄～黒褐色になり落葉します。茎の地際部が縦に割れることが特徴です。クロルピクリン剤やガスタード微粒剤等の土壌消毒と併せて下記の苗消毒処理を実施しましょう。

【基腐病】

一昨年、さつまいも基腐病の発生が千葉県内で初めて確認されました。基腐病は、一度被害が発生してしまうと防除が非常に困難であるため、病原菌の圃場への侵入を未然に防ぐ、「**持ち込まない**」ことが重要です。徹底した防除を実施しましょう。

本病の早期発見および感染拡大の防止を図るため、万が一疑義株を発見した際には、速やかに最寄りの農業事務所までご連絡をお願いします。

○定植苗防除薬剤

対象病害	薬 剤 名	使用量	使用時期	使用回数
つる割病	ベンレート水和剤	500～1000倍	植付前	1回
黒斑病		20～30分間苗基部浸漬		
基腐病※	ベンレート T 水和剤20	200倍		
		30分間さし苗基部浸漬		

※基腐病：30分間苗浸漬

(2) 害虫対策

センチュウ類やコガネムシ類、ハリガネムシ類に対して、下記の粒剤による初期防除を行いましょう。後作のためにもD-D等による土壌消毒と併せて徹底した防除を行いましょう。

○ネコブセンチュウ防除薬剤

対象害虫	IRAC コード	薬 剤 名	使用量/10a	使用時期	使用時期	使用回数
ネコブ センチュウ	1 B	ネマトリンエース粒剤	15～20kg	植付前	作条土壌混和	1回
			10～30kg		全面土壌混和	
		ネマキック粒剤	15～50kg		全面土壌混和	1回
	(F:7)	ビーラム粒剤	20kg		全面土壌混和	1回

○コガネムシ・ハリガネムシ防除薬剤

対象害虫※1	IRAC コード	薬 剤 名	使用量/10a	使用時期	使用時期	使用回数
コガネムシ類	4 A	アドマイヤー 1 粒剤	6 kg	植付前	作条または 全面土壌混和	1回
		ダントツ粒剤	6～9kg			1回
コガネムシ類	3 A	フォース粒剤※1	9kg			1回
ハリガネムシ類	2 B	プリンスバイト※2	6kg	植付時	植溝土壌混和	1回

※1 フォース粒剤の対象害虫はコガネムシ類幼虫、ハリガネムシ類

※2 プリンスバイト：コガネムシ類対象の場合、植付前・全面土壌混和登録あり

営農情報

安全な農作物生産の取り組みについて ～異物混入防止～

1. はじめに

昨今の消費者の食の安全・安心への関心は非常に高く、新型コロナウイルスの拡大によってその傾向はさらに強まったと考えられます。これらに対するリスク管理が求められる中、農作物の食の安全・安心のリスクのひとつとして「異物混入」が挙げられます。異物混入は発生頻度の高い事案でもありますので、収穫作業や出荷場面において未然防止に努めましょう。

2. 異物混入を防ぐために！

- (1) ハサミや包丁など収穫・出荷時に使用する道具の混入に注意しましょう



使用する道具の片付ける場所を決めましょう



器具類には番号・色付けをしましょう

- (2) 虫やタバコ・ペットの毛・ペンなどが出荷物に入り込まないようにしましょう
異物混入の中では「虫」・「タバコ」の混入事例が多くなっています!!



スマホの混入事例も増加中です
ポケットはチャック付を選びましょう



作業場での飲食・喫煙は避けましょう
場所を分けることができない場合は、「作業時間」と「休憩時間」など時間で区切り、都度片付けましょう



- (3) 出荷用の資材は清潔に保ちましょう

出荷用の段ボールなどにはカバーをかけてホコリが被らないようにしましょう。また、汚れてしまった資材の使用は避けましょう。



異物混入は気づかないところで発生してしまうことが多いです。
「入れない」ための予防を行いましょう！

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 4月の販売経過

4月の気温は、暖かい空気に覆われ、北・東日本でかなり高く、1946年の統計開始以降で北日本では1位タイの高温となりました。降水量は、低気圧や前線の通過に伴い西日本太平洋側でかなり多く、北・西日本海側と北日本太平洋側で多くなりました。日照時間は、高気圧に覆われた沖縄・奄美でかなり多く、北日本太平洋側と東日本海側で多くなりました。

4月の東京都中央卸売市場の野菜入荷量は11万660 t（前年比93%）となりました。

主要品目別では、**レンコン**（前年比191%）・**たまねぎ**（前年比138%）は増加しました。一方、**かぼちゃ**（前年比51%）・**さといも**（前年比75%）・**なす**（前年比78%）・**トマト**（前年比86%）などが減少しました。

価格は275円/kgで前年比101%となりました。

かぼちゃ・**にんじん**・**なす**・**ブロッコリー**などは前年を上回りました。一方で入荷量が多かった、**たまねぎ**・**レンコン**・**馬鈴薯**などは前年を下回りました。

果実の入荷量は2万3,282 t（前年比97.2%）となりました。このうち、国産果実は、前年同月に比べて1.2%減の1万9,927 t、輸入果実の入荷量は、全体で同年同月に比べて11.5%減の3,356 tでした。

国産の主要品目別では、**キウイ**、**清見**、**びわ**、**りんご**等は増加となりました。

価格は前年同月比で97.5%となりました。

メロン、**はっさく**などは前年を上回りましたが、入荷の多かった**りんご**は前年を下回りました。

※数値は何れも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜・果実入荷量および単価（4月）

※ラウンドの関係で旬別の合計と月計が合わない場合があります。

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
野 菜	110,660	93	275	101
果 実	23,282	97	533	98

JA全農ちばの販売状況（4月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	26,845	95	152	100	4,087	95
果 実 計	326	91	926	101	302	92
だいこん	12,572	91	93	102	1,166	93
にんじん	103	56	103	134	11	75
キャベツ	5,889	112	101	95	594	119
ほうれん草	154	82	432	113	23	95
ね ぎ	1,591	89	289	99	460	88
春 菊	30	91	873	110	26	99
レ タ ス	138	84	233	110	32	92
パ セ リ	31	92	734	101	23	92
な ば な	6	45	1,880	138	12	62
きゅうり	1,532	90	257	114	394	102
ト マ ト	521	74	321	112	167	83
さつまいも	2,310	101	235	83	542	83
い ち ご	292	87	954	102	279	89

5月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+10%以上
やや多・やや高	+5%～10%
並	±5%以内
やや少・やや安	-5%～10%
少・安	-10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品名	入荷量（t）		単価（円/kg）		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	並	17,841	やや安	99	千葉 神奈川 愛知 茨城	神奈川は出荷終盤のため漸減傾向となり、切り上がりは平年並み。千葉・茨城の出荷が徐々に増量し前年並みの入荷、単価は堅調販売となった前年をやや下回る見込み。
だいこん	並	7,630	並	116	千葉 茨城	本年は後続の青森が温暖な気候の影響から前進出荷となるも月全体では前年並みの入荷見込み。販売は5月前半は曇天から数量少なく相場強めも月全体では前年並みを見込む。
にんじん	やや多	7,736	並	135	徳島 千葉	千葉は生育順調で中旬以降は増量し、前段産地の徳島の残量も多いことから、前年を上回る入荷見込み。単価は徳島が減少する中旬以降に単価の底上げとなる見込み。
トマト	並	8,222	並	316	熊本 栃木 愛知 千葉	4月下旬の低温により遅れていた数量がまとまり出荷増となるが、各産地ともに作付面積が減少傾向のため入荷は少なかった前年並みを見込む。単価も前年並みの見込み。
きゅうり	やや少	7,591	並	265	群馬 埼玉 宮城 千葉	主力の北関東産は連休明けにピークを迎えるが、厳寒期の加温不足により樹勢が弱く、前年を下回る入荷見込み。単価は中旬以降から底上げとなり月全体では前年並みを見込む。
ねぎ	並	3,657	並	408	千葉 茨城 埼玉	各産地ともに生育順調。春ねぎから夏ねぎへの移行で前半は端境期で入荷量は少なめ。月全体は引合いもあり相場は堅調だが、増量する後半以降は軟調に推移する見込み。
ほうれん草	多	1,310	安	483	群馬 茨城 馬場	主力産地の生育は順調。天候不順の影響で少なかった前年を上回り、平年並みの入荷を見込む。単価は前年を下回るものの、平年並みの見込み。
パセリ	やや多	44	やや安	1,335	千葉 静岡 岡山	千葉の春夏作の出荷が本格化するが、生育はやや遅れ気味で数量がまとまるのは5月中旬以降の見込み。入荷量は曇天の影響で少なかった前年を上回り、単価は下回る見込み。
春菊	やや多	74	やや安	754	茨城 千葉 宮城 茨城	主力産地の生育は順調。少なかった前年をやや上回る入荷見込み。小売店・量販店などの荷動きが鈍く、苦しい販売となる見込みで単価は前年をやや下回るも平年並みの見込み。
いんげん	やや少	197	やや高	85.1	千葉 鹿児島 鹿兒島 長崎	千葉は生育順調で上旬から出荷増、九州産は天候不順から生育停滞気味、総じて少なめの入荷を見込む。業務需要が回復し、引合い強く、単価は前年をやや上回る見込み。
そら豆	やや多	497	やや安	521	千葉 茨城 愛媛 茨城	5月は千葉を中心とした近在産地が出荷の最盛期を迎えることから、入荷量は前年をやや上回る見込み。単価は高値の前年を下回り、平年並みを見込む。

花 販売情勢

◆4月の販売経過【切花】

昨年は暖地産を中心に安定した出荷であったものの、輸入品が不安定な入荷であったことから月を通してやや不足感があり、安定した単価での販売となりました。本年は、昨年よりも気温上昇が早かったことから、花き全般で出荷前進傾向となり、また、生産コスト等の上昇により加温を抑えていた施設物も出荷漸増となったことで潤沢な入荷となりました。

販売については、上旬は入学式や歓迎会等で、洋花を中心に量販店・小売店で動きがあったことから安定した販売となりました。中旬以降は入荷増量により弱めな販売展開となり、特にチューリップやスイートピーなどは気温高による品質不安定もあり需要が低迷し、前年を下回る単価となりました。しかし、コロナ禍に係る行動制限が緩和傾向となったことにより、業務需要は安定し始めており、家庭内消費についても安定した荷動きとなっていることから単価は平年を上回るものとなりました。



◆今後の見通し（6月）【切花】

6月は出荷産地が暖地から高冷地へと切り替わる月となりますが、本年は気温上昇が早く、高冷地から出荷前進となることが予想されるため前年を上回る入荷見込みとなっています。販売については、父の日以外に大きな需要が見込めない中で、梅雨による高温多湿の状況が続くと量販店・小売店での動きが鈍くなることが懸念されます。婚礼需要においては、コロナ禍による延期分と新規分が重なった昨年と比較すると需要は少ないものの、件数についてはコロナ禍前の平年並みに戻りつつあるため、週末は動きが出ることが期待されます。

◆今後の見通し（6月）【品目別】

品 名	作 柄 お よ び 概 況
トルコキキョウ	千葉・茨城等は上旬から数量がまとまり、福島・長野等の高冷産地からは中旬以降より出荷開始となる。また、熊本・愛知の2番花が出荷ピークとなることから下旬にかけては潤沢な入荷となる見込み。 業務を中心としつつ、量販店・小売店でも動きがある見込み。
ひ ま わ り	千葉・北海道を主力に愛知・福島等からも出荷があり、平年並みの入荷を見込む。本年は気温の上昇が早いことから、季節商材として月を通して安定した需要が見込まれ、中旬からは、父の日に向けて、量販店・小売店を中心に活発な取引となる見込み。
オリエンタルユリ	宮崎・高知等の暖地産に加え、新潟・山形等の高冷地からも出荷漸増となり、平年並みの入荷を見込む。 業務中心の動きとなる中、例年、一定数量の需要は見込まれるため、安定した販売となる見込み。
ガ ー ベ ラ	全国的に改植時期となるため、数量はまとまらず、平年をやや下回る入荷見込み。梅雨時期による長雨と気温上昇による品質不安定が懸念されるものの、花持ちの良い無花粉品種や染加工品の販路も拡大しているため、一定数の動きはある見込み。

米麦情報

米 麦 情 勢

1. 令和5年産米を取り巻く環境について

(1) 消費動向について

農林水産省が取りまとめた令和5年3月の米穀販売事業者における販売数量の動向調査では、1人1ヵ月当たりの精米消費量は前年同月比+4.3%であり、このうち家庭内での消費量は前年同月比+1.6%、中食・外食では+10.4%となっています。新型コロナウイルス感染症対策に関する規制の緩和により、外食の利用者は回復傾向にあります。

【図表1】 1人1ヵ月当たりの精米消費動向（農林水産省 速報値）

（精米g／人、%）

	1ヵ月当たり消費量			家庭内消費量			中・外食消費量		
		シェア	対前年 同月比		シェア	対前年 同月比		シェア	対前年 同時期比
令和5年3月	4,508	100.0	4.3	3,042	67.5	1.6	1,466	32.5	10.4
令和5年2月	4,774	100.0	1.3	3,393	71.1	2.0	1,381	28.9	▲ 0.4
令和5年1月	4,537	100.0	1.1	3,077	67.8	▲ 0.8	1,459	32.2	5.1
令和4年12月	4,568	100.0	1.9	3,050	66.8	0.2	1,519	33.3	5.4
令和4年11月	4,832	100.0	1.0	3,329	68.9	▲ 0.5	1,503	31.1	4.6
令和4年10月	4,940	100.0	3.9	3,384	68.5	3.0	1,556	31.5	6.1
令和4年9月	4,351	100.0	0.7	3,010	69.2	0.6	1,341	30.8	0.8
令和4年8月	4,439	100.0	2.8	3,053	68.8	2.4	1,386	31.2	3.7
令和4年7月	4,407	100.0	4.2	3,031	68.8	5.5	1,376	31.2	1.4
令和4年6月	4,594	100.0	0.8	3,157	68.7	▲ 0.8	1,437	31.3	4.7
令和4年5月	4,667	100.0	3.0	3,208	68.7	1.7	1,459	31.3	6.0
令和4年4月	4,877	100.0	0.7	3,370	69.1	▲ 1.0	1,507	30.9	4.8
令和4年度	4,625	100.0	2.1	3,175	68.6	1.1	1,449	31.3	4.4
令和3年度	4,529	100.0	▲ 4.2	3,140	69.3	▲ 4.1	1,388	30.6	▲ 4.7
令和2年度	4,730	100.0	2.2	3,274	69.2	5.1	1,456	30.8	▲ 3.7
令和元年度	4,626	100.0	4.5	3,114	67.3	0.5	1,512	32.7	14.0
平成30年度	4,426	100.0	▲ 3.8	3,100	70.0	▲ 5.0	1,326	30.0	▲ 1.1
平成29年度	4,603	100.0	▲ 1.3	3,262	70.9	1.6	1,341	29.1	▲ 7.6

（注）1. 平成29～令和4年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

2. 四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

(2) 販売数量の動向について

販売数量の動向調査では、小売事業者向け3月の販売は前年同月比98%、中食・外食事業者向け販売は前年同月比103%、販売全体で前年同月比100%となっています。中食・外食事業者への販売は新型コロナウイルス感染症拡大前との比較では依然として下回っていますが、5月8日以降、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザ等と同じ5類に移行したこともあり、今後の回復が期待されます。

【図表2】米穀販売事業者における販売数量の動向（農林水産省 速報値）

（前年同月比：％）

	令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月
小売事業者向け販売	99	97	100	96	98	97	98	100	102	100	101	98
（※令和元年産との比較）	100	101	102	98	104	98	97	99	104	104	103	102
中食・外食事業者向け販売	103	106	104	101	109	109	104	100	100	103	107	103
（※令和元年産との比較）	94	93	96	92	93	98	95	94	96	93	94	94
販売計	101	101	102	98	103	102	101	100	101	101	104	100
（※令和元年産との比較）	97	97	99	95	98	98	96	97	100	99	99	98

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（5月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

（3）令和4年産米民間在庫の推移について

農林水産省「米穀の取引に関する報告」によると、令和5年3月末の民間在庫数は前年同月より19万トン減少しています。令和4年産米において水田活用米穀への作付転換がすすんだため主食用米の在庫が減少し、需給環境は回復傾向にあります。しかしながら令和5年産の作付が主食用米に戻り、生産量が需要量を上回れば再び在庫が増加し需給緩和に陥る可能性もあります。

主食用米の販売価格は需給環境によって決まるため、引き続き需要に見合った生産をお願いいたします。

【図表3】全国の民間在庫の推移（うるち米）

（単位：万玄米トン）

	令和4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月
令和4/5年	142	122	200	313	330	329	307	281	251
対前年差	+3	+4	▲14	▲17	▲21	▲20	▲19	▲18	▲19
令和4年産米	1	12	113	237	264	274	260	241	218
1年古米（令和3年産）	124	94	71	58	49	40	32	26	21

2. 令和5年産麦を取り巻く環境について

令和5年3月に農林水産省が公表した「麦の需給に関する見通し」によると、令和5年度の小麦の総需要量は、新型コロナウイルス感染症の影響による外食等の需要減からの回復基調であることから、562万トンと見通されています。

このうち国内産小麦の流通量は、令和5年産の作付予定面積等から推計し94万トン、小麦代替米粉用米は、供給量の見通しや年度内出回り比率等を考慮し4.5万トンと見通されています。

これにもとづく外国産小麦の需要量は、総需要量（562万トン）から国内産小麦（94万トン）と米粉用米（4.5万トン）の流通量見通しを差し引いた463万トンと見通しており、小麦の総需要量に対する国内産シェアは16.7%と低位となっています。

【図表1】 令和5年度の小麦の需給に関する見通し

（単位：万トン）

総需要量		A	562
国内産	国内産小麦の流通量	B	94
	国内産米粉用米の流通	C	5
外国産小麦の需要量		$D = A - (B + C)$	463
外国産小麦の備蓄数量			
	令和2年度実績（見込み）	a	88
	令和3年度（目標）	b	89
	増減	$E = b - a$	1
外国産小麦の輸入量（政府からの販売数量）		$F = D + E$	464

注：四捨五入により、計と内訳が一致しないことがあります。

3. 令和5年産麦の異物混入対策および品質向上対策について

5月下旬から県内の麦産地では大麦の収穫作業がスタートし、6月上旬には小麦の収穫作業も始まります。

異物混入対策として、次の2点についてご協力をお願いします。

- ① 収穫前にコンバインや乾燥機等の点検・整備・清掃の徹底
- ② 道路に面した圃場については、投棄されたビン・缶の破片等が混入しないよう、刈取前の圃場点検

また、県産麦の品質向上に向けて適期収穫、適正な乾燥・調製にもご協力ください。

★品質向上のポイント

1. 適正乾燥

乾燥始めは、通風乾燥を行いましょう。

また、乾燥機の穀温は、40℃以下となるようにお願いします。

2. 仕上げ水分

仕上げ水分は、小麦・大麦とも10.5%以上～11.0%以下とし、水分の計測方法は、水分計での計測をお願いします。

3. 調製

粒選別機の網目は、2.2ミリ以上とし、未熟粒の混入を防ぎましょう。

肥料情報

異常気象対策にけい酸加里！ 穂肥は適期・適量を

近年、極端な猛暑や日照不足などの異常気象が頻発しています。

けい酸加里の施用により、根や葉を丈夫に育て、安定した作物づくりを目指しましょう！

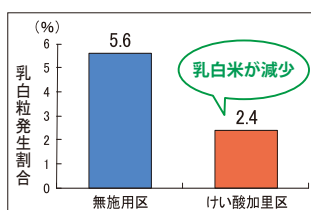


異常気象に負けない根をつくる

根量が増え、根の活力が高まり、
水や肥料分の吸収向上が期待できます！

夏場の高温対策に！

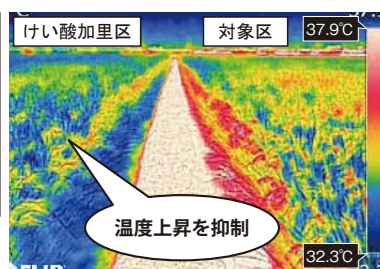
イネの温度を下げ、ケイ酸と加里の登熟促進効果で、乳白米発生量の軽減が期待できます！



高温登熟条件下の玄米外観品質に及ぼすケイ酸質肥料の効果（金田：秋田県立大 2012 グリーンレポート No.511 一部改変）
※効果を保証するものではありません。



千葉県内 2020年



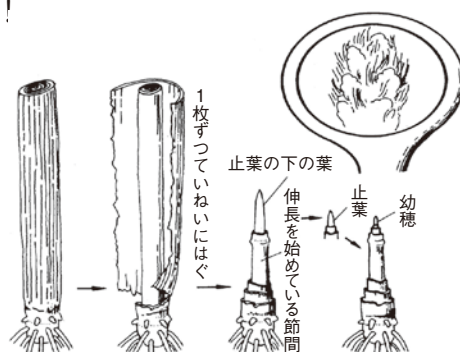
千葉県内 2019年

園芸作物の加里補給に！

けい酸加里の加里成分は「く溶性加里」で、“ながーく、ゆっくり”とした肥効が特徴です。園芸作物に対しても、根の活力を高め、健全に育ち、品質・収量の向上が期待できます！

穂肥は適期・適量を

- ①出穂前18日頃（幼穂長1cm）に生育状況に合わせて施用してください。
- ②早すぎる施用は下位節間を伸ばし、遅すぎる施用は、玄米中のタンパク質含有量を上げるので注意してください。



幼穂の確認方法（出典：農文協農業技術体系作物編P134）

水稻用 穂肥銘柄



化成肥料17-0-17
(N-P-K：17-0-17)

即効性で素早く効かせたいときに最適。



マップ484

(N-P-K：14-8-14 Mg4)
マップ態(苦土リン安)を含んだ穂肥用肥料。



軽量追肥15

(N-P-K：22-2-14)
高成分の速効性肥料。15kg袋の軽量タイプ。



穂肥34号

(N-P-K：15-4-15)

天然腐植入り。
緩効的に効くタイプ。



追肥化成530特号

(N-P-K：15-3-10)

有機質とウレアホルムを含む穂肥専用肥料。



コープショート28

(N-P-K：14-2-17)

倒伏軽減材入り穂肥専用肥料。

ドローン散布対応銘柄



空散追肥306

(N-P-K：30-0-6 Mg1)

速やかに溶けて作物に吸収。20kg袋。



JコートQuick

(N-P-K：41-0-0)

散布後、速やかに肥効が現れます。10kg袋。



セラコートRスカイ

(N-P-K：44-0-0)

15kg袋の軽量高窒素肥料。麦の追肥にも。

詳しい使い方については千葉県指導機関または最寄りのJAにお問い合わせください

燃料情報

農業で軽油を使用される皆さまへ

免税軽油とは？

軽油には、1リットルにつき **32.1円の軽油引取税** が含まれています。
この軽油引取税が一定の要件のもとに免除されている軽油のことを免税軽油といいます。

農業を営む方、農作業のうち基幹的な作業のすべての委託を受けて農作業を行う方が
特定の用途に軽油を使用する場合に限って、免税軽油を使用することができます。

免税の対象となる機械例

動力耕うん機、その他耕うん整地用機械

動力耕うん機、プラウ、トラクター、ブルドーザー、砕土機、ハロー鎮圧機

栽培管理用機械

施肥用機械、播種機、動力用カルチベータ、病虫害防除機、かんがい排水機、焼土機

収穫調整用機械

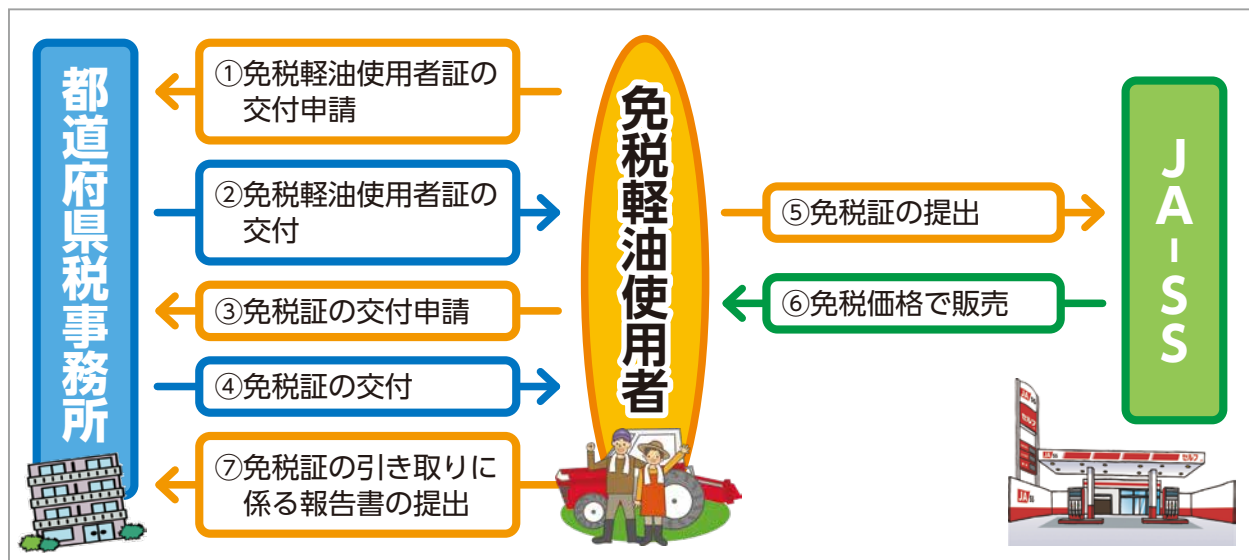
脱穀機、粃すり機、麦刈り機、米選機、俵締機、乾燥機、収草用機械、甘蔗圧搾機

植物繊維用機械

わら加工機械、繊維加工機械

畜産用機械

飼料用機械



軽油購入時に
SSで免税証を提出すれば、
-32.1円/リットル

例えば…

軽油100リットルの購入で、
3,210円お得!!

詳しくは、都道府県税事務所HPまたは最寄りの県税事務所へ直接お問い合わせください！

TOPICS

令和5年度 事業計画説明会を開催！



ＪＡ全農ちばは、４月２１日（金）に千葉市内において「令和５年度事業計画説明会」を開催し、県内ＪＡの役職員や関係団体の代表者等７１名が出席しました。

開催にあたり、林茂壽運営委員会会長は「全農は、今次三か年計画の策定にあたり、長期的な視点に立ち、『ＪＡと県本部が一体となって地域の生産基盤を維持することができてい



る』という２０３０年のあるべき姿を描きました。令和５年度は、三か年計画の２年目として、農業を取り巻く諸情勢・環境の変化に対応し、持続可能な農業と食料安定供給のため、本日ご説明させていただき令和５年度事業計画の施策を全力で実践します」と挨拶し、関係団体に協力を仰ぎました。

その後の説明会では、林運営委員会会長が座長を務め、ＪＡ全農の倉重徳也常務理事が全農全体の「令和５年度事業計画」の取り組みについて説明しました。また、荒井隆県本部長は千葉県本部における同計画について「令和４年度の環境変化や積み残した課題、ＪＡのご意見を踏まえながら計画を策定した」と述べ、「２０３０年のあるべき姿に向けた事業戦略」の実現に向けて取り組みを進めていくことを説明しました。



最後に、記念講演として、農業ジャーナリストで日本農業新聞特別編集委員等を務める山田優氏が登壇し、「激動する世界農業と食料安全保障」と題して、世界情勢や日本農業が置かれている状況、改めて求められる協同の視点について講演していただきました。



ハラペコさんに贈るいちばんレシピ

小松菜のカレー



材料（2人分）

- 小松菜……………1袋
- カレー粉……………大さじ1.5
- 新玉ねぎ……………1／2個
- トマト水煮……………150g
- にんにく……………1かけ
- しょうが……………1かけ
- ヨーグルト……………50g
- カッテージチーズ…お好みで
- 水……………150ml
- ごはん……………2膳分
- オリーブオイル……………大さじ2
- バター……………5g
- コンソメキューブ…1個
- 塩・こしょう……………適量

作り方

- 1 新玉ねぎ・にんにく・しょうがはみじん切りにする
- 2 小松菜を柔らかめに塩茹でし、水にとってから細かく切って水気を絞っておく。
- 3 ②・水をミキサーにかけ滑らかにする。
- 4 フライパンにオリーブオイル・にんにく・しょうがを入れてから火にかけて炒め、香りがしてきたら新玉ねぎを加えてしっかりと炒める。
- 5 カレー粉を加え焦げないようにさらに炒める。
- 6 ⑤にトマト水煮・コンソメキューブを入れて軽く煮込み、ヨーグルト・③を加えて温め、塩・こしょうで味を調える。
- 7 お皿にごはんを盛り、⑥をかけ、お好みでカッテージチーズを散らす。

※ごはんの代わりにナンやパンと食べても美味しいです。

※ミキサーがない場合は包丁で細かく叩いてください。

その他のJA全農ちばオリジナルレシピはこちらからご覧いただけます。

🍀 JA全農ちば ハラペコさんに贈るいちばんレシピ 🍀

<https://www.zennoh.or.jp/cb/product/recipe/>

レシピページ



千葉の
トウモロコシ
販売中!

JA全農インターネット通販

千葉県産農畜産物のご贈答・お取り寄せなら

JAタウン JA全農ちば 愛情いちばん館

ほんの一例です/
主な取扱商品

JAタウン“JA全農ちば 愛情いちばん館”では、産地自慢の「ちばの味」を全国へ産地直送でお届けしています。贈り物やご自宅用に是非ご利用ください。

初夏の宝石☆房州びわ(露地)
【3L・1箱】

南房総の太陽と気候に育てられた枇杷山のびわは、さわやかな味で、そしてとってもジューシー♪
柔らかなうぶ毛に包まれたデリケートな果実は、ひと粒ひと粒袋掛けし、丁寧に栽培されています。みずみずしい初夏の味覚をご堪能ください。

山武のとうもろこし
『もろこし君』

朝もぎのとうもろこしを鮮度を保ったままその日のうちに発送します!皮がやわらかく、さわやかに甘い人気のトウモロコシ!

“完熟”
いすみのブルーベリー

実のつけ根の部分までしっかり青く色付いた“完熟”したものだけを収穫し、粒の大きさまでこだわったものを大切にお届けします!

きさらづのとうもろこし
[ホワイト系]

純白のとうもろこしの蜜は、フルーツのように甘くてとってもジューシー♪生食でもお楽しみいただけます!

JA千葉みらい
「濃い にんじん」[1箱]

甘くておいしい千葉県産にんじん「彩誉」を搾汁して使ったにんじん飲料です。



JAタウン「JA全農ちば 愛情いちばん館」ショップ

野菜・果物・お肉・農産物加工品・海の幸・お花等様々な商品を取り揃えております。

※御電話での注文は承っておりません、ご了承ください。

<https://www.ja-town.com/shop/c/c3401/>



愛情いちばん館HP

お問い合わせ

全国農業協同組合連合会
千葉県本部 園芸部
園芸直販課
TEL 043-245-2911

お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る
個人情報の取り扱いについて

組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報、は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用いたします。

JA全農が提供するラジオ番組

Tokyofm
Life time audio 80.0ZEN-NOH
COUNTDOWN JAPAN13:00~13:55 毎週土 生放送
全国の農畜産物をプレゼントします。

15:50~16:00 毎週土

生産者の声や開発の道のりなど商品の魅力を紹介します。



23:00~23:06 毎週土

農業について一緒に楽しく学びましょう。

JA全農ちば
公式HPJA全農ちば
公式Instagram